

Field study seeking for affordable measures to
improve living environment of urban gers
located in Ulaanbaatar, Mongolia

プレブ, ウエルン, ウジン

<https://hdl.handle.net/2324/4784674>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	Uelun-Ujin Purev			
論 文 名	Field study seeking for affordable measures to improve living environment of urban gers located in Ulaanbaatar, Mongolia (モンゴル ウランバートルに立地する都市定住ゲルの居住環境改善方策究明を目指したフィールド研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	萩島 理
	副 査	九州大学	教授	谷本 潤
	副 査	九州大学	准教授	古賀 靖子

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、ウランバートルの定住者用ゲルにおける石炭ストーブによる大気汚染及び室内空気質汚染問題に着目し、詳細な現地調査及び現地実測に基づき、冬季のゲルの室内熱環境の実態やゲル居住者の経済条件や住環境改善に対する意識等を詳細に明らかにするとともに、石炭ストーブから電気暖房への転換において不可欠となるゲルの断熱改修手法を開発したもので、建築環境工学の進展に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。